

はりま

議会だより

No.271

12月定例会
12月臨時会

令和8年1月24日

令和8年 大中遺跡から望む初日の出

令和7年12月定例会

2

町政 ここを関う 議員7人が登壇

5

議会報告会

11

委員会のうごき

12

12月定例会

令和7年12月定例会を12月2日から12月10日まで9日間開き、条例の制定1件、条例の一部改正9件、令和7年度補正予算7件などを審議しました。

また、7人の議員が質問を行い、町当局の考えをたしました。
(議案審議の結果は4ページに記載)

こどもの権利条例

児童の権利に関する条約および、こども基本法の精神に基づき、全てのこどもが生まれながらに持っている権利の内容を明らかにし、保障する条例を制定します。



こどもの権利を守る決意を

問

他の自治体のように、簡単な言葉の使用や漢字にルビを打つなど、こどもに分かりやすい条例にする考えは。

答

条例制定後、こどもに理解できるようなパンフレットや資料を作成し、周知していきたい。

総合福祉センター 開館時間の変更

総合福祉センターの開館時間について、夜間帯の定期利用が減少したため、現在の利用状況に即した午前8時30分から午後5時15分までに変更します。



総合福祉センター

問

夜間の貸館利用がなくなったわけではないと理解しているが、今まで使われていた方にはどう対応するのか。

答

現在、夜間の一般利用はなく、行政利用のみであるが、事前に予約があった場合は、今までどおり利用できる。

街灯の交換

LED の交換を進めてから 10 年が経過しており、故障の発生率が高くなっていることを受け、令和 8 年度から街灯の機器更新を計画的に実施していきます。



街灯で照らし安全な夜を

問

街灯の交換は、9 月定例会の補正でも 50 万円あり、このたびも補正予算があるが、何らかの特別な要因があったのか。

答

想定以上の故障が発生しているため、修繕費を補正する必要がある。保証期間が過ぎているため町の予算で修繕をしていく。

12 月臨時会 12 月 25 日

子育て世帯への支援

国の「物価高対応子育て応援手当」を財源に、物価高の影響が長期化し、特にその影響を強く受けている子育て世帯への支援として、平成 19 年 4 月 2 日から令和 8 年 3 月 31 日生まれのこどもを対象に 2 万円を支給するものです。



希望ある子育てを

問

いつ頃の支給予定になるのか。

答

申請が不要な方は 2 月中旬を予定しており、申請が必要な方については 6 月上旬までを見込んでいる。

議案の審議結果【令和7年12月定例会・12月臨時会】

賛否の分かれた議案

(○…賛成、×…反対)

議案名			賛成	反対	議決結果	議決日	1 細田 武男	2 大北 良子	3 河野 照代	4 宮宅 良	5 板谷 良祐	6 竹内 基就	7 奥田 俊則	8 神吉 史久	9 藤原 秀策	10 大瀧 金三	11 木村 晴恵	12 浅原 俊也	13 岡田 千賀子
町長提出	条例	議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例制定	11	1	可決	12/10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	令和7年度予算	一般会計補正予算（第6号）	11	1	可決	12/25	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—

※ 播磨町議会の現議員数は13人です。採決は、全議員の過半数（7人）以上の出席を要し、議長を除く出席議員の過半数の賛成をもって可決されます。ただし、法律に別の定めがある特別多数議決の場合は、この過半数議決は適用されません。

※ 議長は採決に加わりませんので、「—」で表示しています（議長＝議席13岡田千賀子 議長不在などの場合には副議長が議長を務めます）。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決します。

全員賛成で可決した議案

議案			議決日
町長提出	条例	議会議員及び播磨町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定	12/2
		職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定	
		総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定	
		家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定	
		学校給食費に関する条例の一部を改正する条例制定	
		町立学校使用条例の一部を改正する条例制定	
		一時預かり事業保育料徴収条例の一部を改正する条例制定	
		町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定	
	令和7年度予算	いきる・そだつ・まもる・こどもの権利条例制定	12/10
		一般会計補正予算（第4号）	12/2
		国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
		介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	
		後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	
		水道事業会計補正予算（第2号）	
		下水道事業会計補正予算（第3号）	
	契約	一般会計補正予算（第5号）	12/10
		物品購入契約締結（災害用簡易水洗式トイレ購入）	12/2
	その他	第5次播磨町総合計画後期基本計画策定	12/2
		小型船舶係留施設及びその付帯施設指定管理者の指定	
議員提出	発議	議員報酬のあり方等検討特別委員会の設置	12/2

町政

ここを聞く



録画配信

12月9日、10日の2日間、7人の議員が一般質問を行い、町政全般にわたり町当局の考えをたしました。

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針に対する質疑、政策的提言などを執行機関に行うものです。

質問者		質問事項
1	チーム新星 大北 良子	(1) 地域公共交通は (2) 防災は (3) 土山駅のにぎわいは
2	チーム新星 河野 照代	(1) 播磨町人権尊重のまちづくり条例は (2) 高齢者の外出促進施策を (3) 高齢者やペットに安全な緑道整備を
3	無所属 竹内 基就	(1) いじめのない学校づくりを目指して (2) 火災予防対策は (3) 北朝鮮拉致問題の啓発を
4	無所属 浅原 俊也	(1) 町職員の人材確保並びに育成は
5	チーム新星 奥田 俊則	(1) 町管理地は (2) 新しい東部コミュニティセンターの今後の利活用は
6	播磨町民の会 板谷 良祐	(1) 地域公共交通を
7	公明党 木村 晴恵	(1) こども誰でも通園制度と保育の現状は (2) 国の小学校における給食無償化の制度設計を受けての町立中学校給食無償化を

公共交通は



チーム新星
おおきた よしこ 議員
大北 良子

答弁

地域公共交通活性化
協議会で検討

実現に向けての
検討委員会は

問 令和6年10月から「かこバスミニ」の平岡東南ルートが運行を開始し1年が過ぎた。令和6年9月定例会で一般質問した際は、新たなルート計画はないと答弁された。交通空白地解消や交通弱者への対策の進捗状況は。

答 法に基づく地域公共交通活性化協議会で議論を重ね、合意形成を図ることが最優先であるが、令和8年度実証実施に向け、予算計上する予定である。

また、町内でタクシーが不足しているという声があるので、タクシー協会と意見交換会を実施している。

問 かこバスミニの乗客へ意見等のアンケートは実施しているのか。
答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

土山駅のにぎわいは

問 播磨町の玄関としての役割を

担う土山駅周辺に、持続的に人が集うことで、町内外に「土山駅北地区のまちづくり」にも興味を示す人が増えると考え。イルミネーションの点灯期間を長くしたり、街路樹にも点灯してはどうか。

答 街路樹を利用したイルミネーションは、樹木の休眠期間の晩秋から冬にかけてに限定される。イルミネーションの期間延長は子ども議会でも提案があったことから、令和9年度以降の実施に向けて検討をしていきたい。



公共交通拡充に向けて

人権条例は



チーム新星
こうの てるよ 議員
河野 照代

答弁

関係機関と協力し
伴走支援する

専門部署を設置し
被害者救済を

問 播磨町では人権尊重に特化した施策やあらゆる差別に対応する姿勢を明文化しているが、現実には性別役割分業意識が残り、さまざまな人権問題が指摘されている。町長の助言・あっせんについての条項もあるが司法・警察などの介入も必要ではないか。また、専門部署を設置し、伴走しながら被害者救済を最後まで行うべきでは。

答 人権推進室や人権ホットラインを設置し、不当な差別を受けた町民を救済する。重篤なケースは、警察や専門機関に繋ぎ、連携する。町が行う助言・あっせんは、和解に導こうとするもので、伴走支援も行う。

タクシー助成券活用を

答弁 目的外使用を危惧

問 高齢者等タクシー料金助成券の配布は高齢者に配慮ある施策となっているが、運転手不足でタク

その他の質問

■ 高齢者やペットに安全な緑道整備を



人権宣言のまち播磨町

いじめ対策



無所属
たけうち もとなり
竹内 基就 議員

答弁

いじめの防止策は
毎年、生徒指導研修
を実施

答弁

注意喚起している

火災対策を

問 今夏、いじめ対応を巡る問題が全国的な話題になり、令和6年度には全国の小中高でいじめの認知件数、重大事態と認定された件数が共に過去最多となった。いじめは深刻化する前に発見することが重要だが、職員に向けてどのような対策や研修を行っているのか。

答 いじめはどの学校でも起こりえるという考えのもと、いじめに気づく力を高める校内研修を行っている。加えて、夏休み中には早期発見・連携対応等について学ぶ研修を行い、研修後にも各校で情報共有を行っている。

問 地域展開したクラブ活動で、いじめが発生した際の対応方針は。

答 従来の学校における生徒指導に準じた対応を行う。その後、教育委員会等に報告し、内容によっては所属中学校も交えて対応する。



いじめ、だめ、絶対

問 住宅密集地での火災は短時間で燃え広がり、消火も困難な問題がある。住宅密集地での火災を想定した消火・救助の訓練は。

答 加古川市消防本部で車両等の侵入が困難な地域を事前に確認し、シミュレーションして対策した上で小さめの消防車も導入している。

問 火を使う機器の住民へ向けた危険性の啓発は。

答 広報はりまで毎年、暖房器具の取り扱いを注意喚起している。

町職員



無所属
あさはら としや
浅原 俊也 議員

答弁

有益な職員の
確保と育成は
魅力ある職場と
人づくりに努力

問 近年、町職員が増加している。町の財政と職員数のバランスは自治体や住民にとっては大変重要である。町の条例では、職員定数は222人となっているが、目標とする人数は。

答 12月1日現在211名で、目標職員数は、令和7年度実施している業務量調査の結果にて検討する。

問 採用は平等であるべきだが、職員が町内在住だと、災害時対応や地域での繋がり等、多くのメリットがある。町内在住の職員や受験者数を増やす取り組みは。

答 子どもの頃から郷土愛を育む教育を推進しており、将来播磨町に貢献したいという心を醸成している。また、多くの人に受験してもらおうよう、町の魅力を内外に発信している。

問 「播磨町愛」、「当事者意識」といった職員のシビックプライドの高揚を図る方策や仕組みが大切だと考えるが。

答 職員で「タウンプロモーション委員会」を立ち上げるなど、町への愛着と誇りを抱き、自信を持って町の良さを伝えていく職員となるよう努めている。

問 「笑顔で輝くまち」となるために、採用・育成・評価・働き方等、人事戦略を進化・深化させることが必要であると考えが。

答 職員が町の将来像を意識し自己の成長を実感できるよう、研修や啓発を通して、魅力ある職場づくりに努めていく。



住民に寄り添える職員にエール

町管理地



チーム新星
おくだ としのり
奥田 俊則議員

通称田中道 周辺整備は

答弁

整備工事を決定

新東部コミセンの今後

問 令和8年春オープンに向けての式典などの計画は。

答 4月6日にグランドオープンし、貸館等の通常業務を開始する予定である。3月に工事が無事完了したことを関係者に披露する竣工式と、施設の完成を祝い地域の皆さまにも見ていただくオープニングセレモニーを開催予定である。

問 町道古宮川端線（通称田中道）に隣接する町有地と町名義の公衆用道路が長年にわたり整備されていない。今後の活用は。

答 町道古宮川端線に隣接する公衆用道路の南北は、接続先の道路拡幅事業と併せて整備を図ることとしている。道路整備に必要な測量を実施しており、令和8年度に整備工事の着手を予定している。

問 浜幹線用地の残地である町有地の管理体制は。また、その他の町有地の管理体制は。

答 残地を含めた普通財産の管理体制は、年2回の定期的な草刈を実施している。雑草の発生状況によっては随時対応を行うなど、適正な保全・管理に努めている。

問 古宮6丁目にある第1浄水場は、行政財産であるが、ゴミの仮置き場としての利用は。

答 地方公営企業法施行令の規定により、利用形態に問題ないと認められた場合は貸し付けできるが、使用料の負担が発生する。



整備が期待される通称田中道

一般質問

新公共交通



播磨町民の会
いた やりようすけ
板谷 良祐議員

新たな交通システムの導入は

答弁

令和8年度
実証運行を実施予定

問 「播磨町地域公共交通計画」では、鉄道駅及びバス停から一定の距離がある公共交通空白地域を対象として、新たな交通システムの導入を計画しており、令和8年度に実証実施、令和9年度から導入となっている。

住民が永らく待ち続けた新交通システムに期待するが、導入は計画通りで間違ったのか。

答 令和8年度からの実証運行が可能だと考えている。

予算上程するに当たり、これから播磨町地域公共交通活性化協議会で既存交通事業者等との調整など合意形成を図り、実証運行計画書等を作成するため、実証運行開始は令和8年度下期からとなる予定である。

問 令和8年度に実証運行を予定している新たな交通システムを町負担金とランニングコストを含めて説明頂きたい。

答 播磨町地域公共交通活性化協議会で協議していないため具体的な

な回答ができないが、無償運送（道路運送法の許可または登録を要しない運送）と公共ライドシェア（自家用有償旅客運送）を検討中である。

交通空白地域の一部をカバーするもので、町負担金とランニングコストは大規模ではない。

問 交通弱者対策の新たな計画は。

答 現在の重要な交通施策である高齢者等タクシー料金助成事業以外の計画はない。



交通空白地域対策を

給食無償化



公明党
きむら はるえ 議員
木村 晴恵

問 令和8年4月から公立小学校の給食が全国で無償化される見通しである。子育て支援・経済的負担の軽減、少子化対策、定住や転入の促進、食育の推進などが期待できる。

無償化で町の負担はあるのか。

答 自治体によって給食費が違い、当町においては平均より上であり、その差額は町が負担する。

問 将来的に、全てのこどもとその家族を支えることができる安定した仕組みづくりが、安全で安心な住みよいまちづくりを進めることにも繋がっていくと確信する。

そのためにも小学校の実施に伴い町立中学校の給食無償化を実施するべきである。

答 中学校給食についても、令和8年4月からの小学校給食無償化の実施に併せて、子育て支援と保護者の経済的負担軽減の観点から、町独自で中学校給食無償化を実施する。

中学校給食の

無償化を

答弁

小学校に併せて

町独自で実施

こども誰でも通園制度

問 令和8年度から本格的に、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず柔軟に利用できる制度が創設される。

着実な実施についての考えは。

答 待機児童が多く町内の全保育施設がこの制度を実施するのは困難である。待機・保育児童問題の解消に、優先的に取り組むたい。



きょうの献立「たこ飯・たぬき汁 他」

稲美町議会との合同研修会

令和7年10月20日に稲美町議会と合同で「議員のなり手不足対策としての議員報酬の適正化」について、研修会を実施しました。

その後、播磨町議会の議員報酬のあり方等を検討するため、12月定例会にて「議員報酬のあり方等検討特別委員会」を設置しました。これから、特別委員会の中で議論を重ねていく予定です。



議会って？ 議員の役割は？

町内4小学校に議員が出向き、6年生の児童を対象に「町議会の仕組み」を学ぶ出前教室を行いました。初めに教育委員会から児童に対して、スライドを用いて町議会の概要説明が行われ、その後、各議員が児童からのご質問にお答えしました。



■10月23日
播磨小学校
担当議員

大北・神吉・河野



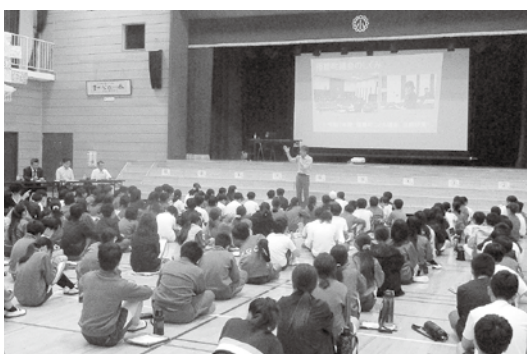
■10月16日
播磨西小学校
担当議員

板谷・竹内・宮宅



■10月27日
播磨南小学校
担当議員

岡田・奥田・木村



■10月27日
蓮池小学校
担当議員

浅原・大瀧・細田

《児童の感想》

- 議員になってみたいになりました。みんなが思っていることを解決してあげられるかもしれないし、みんなの役に立ちたいからです。
- 子ども議会の提案が実現していると知って、この播磨町がもっと良い町になっていく気がしました。
- 18歳になったらちゃんと選挙の投票に行こうと思いました。

議会報告会



議会報告会
報告書はこちら

議会報告会を11月8日(土)、15日(土)、16(日)にそれぞれ町内4カ所のコミセンで開催しました。ご参加いただきました住民の皆さま、誠にありがとうございました。

13人の議員が2班に分かれ、9月定例会・決算特別委員会における令和6年度決算の審議内容や結果に至った経緯などを報告しました。参加者からは議案や町行政に対する幅広い質疑がありました。また、多くの意見・提言をいただき、今後も住民の声を議会活動に活かしたいと思っています。報告会での質疑と意見・提言の一部を紹介します。(詳しくは議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。)

●なり手不足

問 自治会役員がなり手不足である。ごみステーションの管理が大変であり、ごみの管理は今後どうしていくのか。

答 自治会の運営は大変であり、なり手不足は現実問題である。ごみの管理と合わせて、これから注視していく。

問 民生委員のなり手不足に困っている。ボランティアでの活動には無理があるので、報酬を出すべきでは。

答 この自治会でも、民生委員のなり手不足には苦労している。今後は有償ボランティアなども考える必要があるのではと思われる。しかし、法律で無報酬と定められており播磨町だけで対応することはできない。なお、活動にかかる実費は手当

されている。

問 消防団も、なり手不足の状態にあると聞いている。時間に余裕があり消防団経験のあるシニア世代に手伝いのできることはないか。

答 他の自治体では、機別消防団や消防団協力員として学生やシニア世代などの力を借りている事例がある。特に平日の日中などは、町外で働いている団員が多いので、火災時などに出動できる団員が少ない。そのような際にも助けになるので、検討は必要と思われる。

●路線バス

問 町の南側は神姫バスの通っているところが少ない。検討はどうなっているのか。

答 財政の問題もあり検討中である。今後も何が

播磨町に合うのか議会でも研究しながら訴えていきたい。

●ごみ問題

問 ごみにネットをかぶせて出しているが、カラスなどの影響で散乱している場所がある。箱など町の方で設置できないか。

答 収集場所は自治会の管理であり、町全体がネットを使用している。一部の自治会でケージを作っているところがある。自治会で対策していただきたい。要望として行政に伝える。

●下水道管の老朽化

問 全国的に下水道の老朽化による陥没が見られるが、町の下水道は大丈夫なのか。

答 車が落ちるような太い下水道管はない(下水

道管の老朽化率は0%)。

●意見・提言

▼見守りカメラが曲がり角など必要な場所についていない。有効な場所に設置し直してもらいたい。

また、見守りカメラではナンバープレートなどが確認できないので自治会のカメラを見せてほしいとの警察からの依頼があった。さらに、不法投棄など地域にとって必要な時に画像を活用することができない。

▼他市町から粗大ごみの不法投棄がある一方、持ち去る人もいる。何とかしてほしい。

▼町のマイクロバスの予約状況を公開してほしい。利用したい自治会や団体の日程調整がしやすくなると思う。

▼引っ越してきた人に自治会に入るとかシニアクラブに入るなど、強制でなくもっと進めてほしい。



委員会報告書は
こちら

委員会では議会閉会中も暮らしやすい町づくりに
向けて調査・研究をしています。
なお、詳しい内容は播磨町議会ホームページの委
員会報告書をご覧ください。



総務建設

総合計画後期基本計画素案を作成

■10月2日開催

住民意識調査やワーク
シヨップ等を実施し、第
5次播磨町総合計画の素
案を作成した。素案では
3つの基本政策と6つの
方向性、26のまちづくり
分野を整理し、前期計画
の取り組みや課題、今後
の目標と指標を示してい
る。今後、パブリックコ
メントの意見を踏まえ、
総合計画策定委員会や庁
議を経て、12月定例会へ
上程する。

災害用簡易水洗式

トイレ購入へ

避難所の生活環境改善
のため、町内4小学校に
設置可能な簡易水洗式ト
イレ40式（車いす対応含
む）を購入する。

防犯対策事業における

自治会への補助金終了

町内に250台の見守りカ
メラを整備し、十分に機
能できているため、令和
7年度末で終了する。

■10月21日開催

土山駅北地区まちづくり

の検討状況

令和5年度からの基本
構想を踏まえ、基本計画
の策定を進めている土山
駅北地区では、令和7年
度は安全安心や利便性の
向上を重視し勉強会や住
民意見を聴き、策定を目
標に事業推進している。

北古田周辺地区

まちづくりの検討状況

住民土地利用意向アン
ケート調査の結果を踏ま
え、地権者との意見交換
会を重ね「目指すまちの

姿」を検討中である。市
街化区域編入や区画整理
においても、勉強会を通
し理解と参加意欲を高め
ていく方針である。

■11月17日開催

上下水道耐震化計画の

進捗と方針

令和11年度までの5年
間で計画的に整備を実施
する予定である。上水道
事業では、基幹管路をデ
ザインビルド方式で整備
し、加圧給水車を購入予
定である。下水道事業で
は、汚水管路の耐震化や
マンホールトイレを整備
していく。

■12月4日開催

立地適正化計画策定と

都市計画マスタープラン

都市計画マスタープラン
草案が完成し、令和8
年3月定例会での上程を
目指している。将来像を
「持続可能で住みよいは
りま」とし、居住環境や
都市機能の向上、地域ご
との方針を整理している。

持続可能なまちづくりを
進める計画である。

議会の議決に付すべき契
約及び財産の取得又は処
分に関する条例一部改正
当委員会に付託された
案件について質疑・審査
を実施し、慎重に検討し
た。その結果、賛成者多
数で可決すべきものと決
定したので報告をする。

行政視察

地域公共交通システム 導入の調査研究視察



野々市市「のっティ」

11月13日は石川県野々
市市（ののいちし）へコ
ミュニティバス「のっテ
ィ」車両見学と調査を行
った。平成15年开始以降、
各ルート変更や車両更新
を重ね現在の運行体制に
至る。
病院へのシャトルバス

やスクールバスを併用し、
車両は補助金を活用し、
市が購入している。



氷見市議場にて

11月14日は富山県氷見
市へNPOバスによるデ
マンド運行について調査
を行った。地域住民が主
体となる自家用有償旅客
運送を支援し、地域に合
った柔軟な運行と「バス
を住民が守る意識」の醸
成を図ってきた。法人立
ち上げ時の車両購入補助
や運行管理支援、運営開
始後も運行費補助を実施
している。
課題である収支改善や
人材確保に対し、事務共
同化や人材共有、デマン
ド運行導入等を継続して
いる。

厚生教育

小・中学校屋内運動場に

空調設備

■11月11日開催

令和7年度中に全ての小・中学校の体育館に空調設備が整備される。

空調整備の使用料はランニングコストとして、ガス・電気料金のほか、保守点検等の委託料と、複数年ごとに発生する費用もあり、実費相当額から算出して、1時間当たり10000円とする。

町ホームページや広報はりま、スポーツクラブ21はりまからも現在利用している団体に周知を行う。



体育館に空調設置

試行的に水泳指導の

外部委託

播磨西小学校のプールは、昭和52年の竣工から47年が経過し、老朽化が著しくプール槽の沈没やブルーサイドのひび割れ、排水溝の劣化、塗装の剥がれがある状況である。

現状を受け、改修以外の方向性について検討を行い、試行的に令和8年度から水泳授業はスミングスクールなどプール施設を有する事業者委託を考えている。

民間委託による費用として、指導料と移動バス運行料で約820万円の費用を見込んでいる。

令和9年度以降については、教員、児童、保護者へのアンケート調査を行い判断する。

■11月17日開催

広域ごみ処理施設の

電力地産地消事業

パートナー選定

「エコクリーンピアはりま」で発電した余剰電力を構成自治体（2市2町）の公共施設で有効活用する事が目的であり、パートナー事業者の選定を行った。

選定委員会において「パシフィックパワー（株）」に決定し、令和8年1月下旬の会社設立に向けて協議を進めている。

総合体育館

大体育室空調設備

空調設備の工事概要は、停電対応型で室外機を4基、室内機24基設置する。設置に伴い外構工事、電気工事、ガス配管工事および消火配管工事を併せて行う。

敷地内にガスを引き込み、駐車場にガスを埋設し、体育館北側に設置する4基の室外機に接続する。

【主な質疑応答】

問 貸館に影響がある期間は。

答 約1ヶ月間は大体育室が使用できない。

東部コミュニティセンター

使用料等の変更

現在、建築している東部コミセンが令和8年4月より開館することに伴い、住所変更手続きと施設使用料の設定を行う。

多目的ホールは400円、研修室1は300円、研修室2・3、視聴覚室、和室、料理教室はそれぞれ1000円とする。

町立幼稚園の給食実施

令和8年度からの、給食実施予定の播磨幼稚園、蓮池幼稚園では、調理事業者が調理した食事を食缶方式で配送し食事の提供を行う。

播磨西こども園は、現状と変わらず、播磨西小学校で調理した食事の配送体制を継続する。各施設共に食材料相当額として、1食当たり

3000円に設定する。

保護者への案内として、給食についてのお知らせやアレルギー対応、今後のスケジュール、振替口座の登録に関する内容の資料を配布する。

【その他】

◆播磨町いきる・そだつ・まもる・こどもの権利条例

◆乳児等通園支援事業

◆介護保険料、後期高齢者医療保険料の令和8年7月からのコンビニ収納および9月からのQRコード収納

行政視察

■9月24日開催

委員会視察として、令和7年8月1日から稼働している、播磨中学校屋内運動場空調設備の見学を行った。

室内機が8台設置され、ボールが直接当たらないようにガードを設置している。

舞台袖に操作盤があり、リモコンの操作によって作動する。

室外機は2台設置しており、災害時に都市ガスが供給停止したときには、プロパンガスに切り替える装置も設置している。

今後の課題は、「空調使用料の取り扱い」と「空調設置による影響への対応」がある。

各学校の現状としては、蓮池小学校は8月25日から稼働している。

今後、播磨南小学校と播磨南中学校は、10月中旬の稼働予定であり、播磨小学校は令和8年1月中旬に、播磨西小学校は3月中旬に稼働開始予定である。

【主な質疑応答】

問 空調の温度、風量、風向などの設定は。

答 リモコン盤で設定を行う。空調温度については、体育館内の温度が適温になるよう設定し、24度よりは下げないようにしている。

表紙の題字は私が書きました



歴史があふれるまち

私は、播磨町は「歴史があふれるまち」だと感じています。

六年生の社会の学習で、播磨町に古墳があることや、大中遺跡の深い歴史を知りました。そこで、私は実際に町の歴史を巡ってみました。郷土資料館では、昔使っていた言葉やジョセフ・ヒコについて詳しく知りました。愛宕塚古墳は、思っていたより大きくて、どんな偉い人がここにいるんだろうと、歴史の深さを感じました。こんな場所が身近なところに残っていることを誇りに思いました。

そんな播磨町の歴史を大切にし、たくさんの人に知ってもらいたいと思います。

3月定例会のご案内

▶日時 3月3日(火)・10日(火)・19日(木) 午前10時～

※10日は代表質問の予定ですが、質問者数などによって変更になる場合があります。

▶請願・陳情の締め切り 3月定例会で取り扱う請願と陳情の締め切りは、2月24日(火)午後5時までです。

<予算特別委員会>

3月定例会中に予算特別委員会を設置し、令和8年度予算について詳しく審査する予定です。

▶日時 3月11日(水)・12日(木)・13日(金)・16日(月) 午前9時30分～
3月17日(火)・18日(水) 午後1時30分～

■場所 第1庁舎3階 議場

※ 車いすの方も昇降機により入場し、傍聴していただけます。

●問い合わせ 議会事務局 TEL 079-435-2387



議会ホームページ



おもち大好き



自転車の鍵はかけてね



新しい年へ

季節の花言葉



椿
(ツバキ)

花言葉は、「謙虚」「誇り」です。

令和8年、新しい年が始まりました。気づけば三が日も終わりましたが、新しい年の幕開けは少し気分も高揚しますね。12月は少し暖かい日も多かったですが体調はいかがお過ごしでしょうか。思い返せば昨年は多くのニュースが流れ慌ただしく過ぎていったように感じます。大阪・関西万博や阪神タイガースの優勝に女性総理の誕生など関西全体で見れば明るい話題も多かったように思います。

今年は昨年以上に皆様にとって明るい年となりますように我々町議会も全力を尽くしていきますので、本年もよろしくお願いいたします。(竹内)

がんばり
きゆうけい

